

農林水産業の現状・課題

再興施策の方向

農林水産業の将来像

基本理念

プランについて

プラン策定の趣旨

東日本大震災が発生し、農地、森林、漁場などに甚大な被害が発生した。さらに、原発事故により、農地、森林、漁場の汚染、農林水産物の作付制限・出荷制限などや沿岸漁業の操業自粛、風評被害などが発生し、農林水産業は極めて厳しい状況に置かれている。そのため、農林水産業の再興を目指し、現場の声を反映した実効性のある計画として「農林水産業再興プラン」を策定した。

プランの位置づけ

総合計画の農林水産分野の戦略的計画として位置づけるものであり、本市の農林水産業再興に向けた各種施策の制度設計や展開にあたっての基本となるものである。

プランの計画期間

- ・将来像の目標年次：平成 36 年度
- ・再興施策の実施期間：平成 28～31 年度
- ・概ね 2 年ごとにアクションプログラムの見直し

農林水産業共通

農業分野

- ・生産基盤整備の遅れ
- ・耕作放棄地、有害鳥獣被害の増加
- ・農業経営の低迷
- ・基幹作物の生産の縮小
- ・農業の 6 次産業化・都市農村交流の低迷

担い手の不足

放射性物質への不安

林業分野

- ・森林の放射性物質汚染による森林整備などの停滞
- ・森林の公益的機能の低下
- ・南相馬産木材の需要の不足

水産業分野

- ・水産業経営の低迷
- ・水産資源の維持・増殖の停滞
- ・漁港周辺の賑わいづくりに向けた取り組みの不足

再興施策の方向を示し、アクションプログラムを実施（詳細は裏面に記載）

農業分野

- 1 施設園芸による労働集約型の農業**  
施設での園芸作物の生産や、水稲などと組み合わせた複合経営などにより、多様な作物を栽培し、周年出荷することで、収益性を確保する新たな農業への転換を目指す。
- 2 大規模土地利用型の農業**  
ほ場の大区画化、農地の集積・集約化、農業機械の大型化などによる、低コスト、高作業効率の生産性の高い農業の実現
- 3 高品質・高生産性型の畜産業**  
優良素畜の導入や効率的利用、自給飼料の生産拡大による生産性の高い畜産業の実現
- 4 6 次産業化型の農業**  
農業者が自ら生産、加工、販売を通じて付加価値を生み、収益増大を目指す
- 5 南相馬の地域ブランドを構築する農業**  
市全体で産地化に向けた高品質で特色のある農産物の生産を推進
- 6 観光・交流型の農業**  
グリーン・ツーリズムによる都市消費者との交流、地産地消や食育による市民との交流の活性化
- 7 地域の美しい環境・景観を守り育てる農業**  
地域住民による農地などの維持管理などにより美しい環境・景観の保全・向上を目指す

林業分野

- 1 再生された森林**  
森林整備の推進により、森林の公益的機能の持続的な発揮や、放射性物質に汚染された森林の再生を目指す
- 2 集約化・効率化された林業・木材産業**  
森林施業の集約化と効率化による生産性向上により、林業・木材産業の再興を目指す
- 3 地産地消などによる林業・木材産業**  
木材の地産地消、木質バイオマスとしての利用などによる森林資源の需要の創出により、林業・木材産業の再興を目指す
- 4 安全な特用林産物の生産ができる林業**  
生産施設の整備、安全なきのこ原木やおが粉の確保による、きのこ生産の再興

水産業分野

- 1 高品質・高付加価値化型の漁業**  
漁獲物の安全性の確保や品質の向上とともに、ブランド化を図り、収益性の高い漁業への転換を目指す
- 2 協業型の漁業**  
シラス、ホッキ貝、鮭などの魚種ごとに、段階的に協業化型の漁業への転換を目指す
- 3 豊かな資源を活かした水産業**  
本来有していた豊かな水産資源を活かした鮭増殖、内水面遊漁を目指す
- 4 消費者とつながる水産業**  
水産加工品の開発、漁港周辺での交流活動などにより、多角的な水産業経営を目指す

農林水産業の現場を元気にする

再興施策の方向

アクションプログラム

農林水産業共通

担い手の確保・育成  
販売・消費の回復・拡大  
安全性確保のための放射性物質対策の推進  
市内消費者との交流の促進

将来像達成に向けて推進する施策

新規就業者の確保 / 企業の農業参入の推進 / 経営力強化の支援 / 農業経営の法人化の支援 / 知識・技術向上の支援 / 営農再開への支援  
安全性に関するPR活動の推進 / 販路開拓の促進 / 地産地消の推進 / 農林水産物のポイント制度などの検討  
放射性物質の吸収抑制対策の実施 / ため池の放射性物質低減対策の実施 / 放射性物質の検査・公表の実施  
農林水産業や食の教育の推進 / 生涯学習活動などにおける交流活動の推進

農業分野

園芸作物栽培の施設化の促進  
花きや新たな農産物の生産振興  
生産基盤整備の推進  
基幹作物の生産性の向上  
肉用牛、乳用牛、豚の生産振興  
安全や環境に配慮した農業の促進  
農業者が係わる加工・流通の促進  
農産物の地域ブランド化の推進  
都市消費者との観光・交流の促進  
優良農地の保全と耕作放棄地の解消  
農村環境の保全・向上

園芸作物の施設化の促進  
花きの生産振興 / 新たな農産物の生産振興  
生産基盤の整備  
農地の集積・集約化 / 低コスト・省力化営農技術の普及 / 水田を活用した多様な米、麦、大豆などの生産振興  
優良牛導入や増頭などの支援 / 自給飼料確保の支援 / 耕作放棄地などを活用した放牧の支援 / 養豚における低コスト・品質向上の促進 / 衛生管理対策の促進  
GAP等の普及 / 環境保全型農業等の支援 / 耕畜連携の促進  
農業者が係わる加工・流通の促進  
農産物のブランド化の推進  
農家民宿の拡大 / 都市・農山漁村交流の拡大  
地域の農地・担い手に係る計画の策定 / 集落営農の組織化 / 農業復興組合などの活動の支援  
地域住民による農地・農業用施設保全活動の支援 / 有害鳥獣被害対策の推進 / 在来生物保護のための生物調査の推進 / 農地防災施設の整備・改修

林業分野

森林整備の推進  
作業効率の向上  
森林資源の利用推進  
特用林産物の生産振興

間伐、造林や放射性物質低減などの一体的整備の推進 / 民有林の森林整備の支援  
森林施業の集約化の促進 / 路網整備や高性能機械の導入支援  
木材の加工・流通体制の整備 / 公共事業や住宅建築における地場産材活用の推進 / 木質バイオマス活用の検討 / 推進きのこの栽培施設整備・資材確保の支援

水産業分野

水産物の品質・付加価値の向上  
漁業の協業化  
水産資源の維持・増殖  
水産加工品の開発の促進  
都市消費者との交流の促進

鮮度保持技術の導入の支援 / 水産物の地域ブランド化の推進  
協業化の研究・実施の支援  
サケや淡水魚の増殖の支援 / ヒラメなどの資源管理の促進  
水産物の商品開発の支援  
真野川漁港周辺などの交流拠点整備の支援 / 都市・農山漁村交流の拡大

将来像達成に向けての目標値

農林水産業共通

農林水産業全ての将来像

指標	現状 (H27年度)	中間目標 (H31年度)	目標 (H36年度)
農業従事者数(人)	1,006	1,146	1,267
認定農業者数(人)	269	307	340
新規就農者数(人)	2	10	20
林業従事者数(人)	167	184	200
漁業従事者数(人)	0	85	95

農業分野

将来像1 施設園芸による労働集約型農業

農家数(戸)	53	68	83
--------	----	----	----

将来像2 大規模土地利用型の農業

農地面積20ha以上の農家数(戸)	22	89	156
-------------------	----	----	-----

将来像3 高品質・高生産性型の畜産業

肉用牛飼養頭数(頭)	1,833	1,979	2,126
乳用牛飼養頭数(頭)	176	186	197
豚飼養頭数(頭)	1,781	2,030	2,279

将来像4 6次産業型の農業

6次産業化商品数(件)	10	14	19
-------------	----	----	----

将来像5 南相馬の地域ブランドを構築する農業

ブランド化数(件)	0	3	5
-----------	---	---	---

将来像6 観光・交流型の農業

農家民宿数(件) / 民宿利用者数(人)	6 / 800	8 / 1,000	10 / 1,300
----------------------	---------	-----------	------------

将来像7 地域の美しい環境・景観を守り育てる農業

多面的機能支払交付金活動組織数(件)	40	50	60
--------------------	----	----	----

林業分野

将来像1 再生された森林

森林整備面積(ha)	90	600	1,200
------------	----	-----	-------

将来像2 集約化・効率化された林業

機械保有台数(台)	10	12	14
-----------	----	----	----

将来像3 地産地消などによる林業・木材産業

地場産材利用件数(件)累計	7	15	30
---------------	---	----	----

将来像4 安全な特用林産物の生産

特用林産物の生産量(kg)	3,000	15,000	30,000
---------------	-------	--------	--------

水産業分野

将来像1 高品質・高付加価値型の漁業

ブランド化数(件)	0	2	4
-----------	---	---	---

将来像2 協業型の漁業

協業化数(件)	0	1	3
---------	---	---	---

将来像3 豊かな資源を活かした水産業

組合員数(人)	1,084	1,084	1,084
---------	-------	-------	-------

将来像4 消費者とつながる水産業

交流人口数(人)	0	2,000	3,000
----------	---	-------	-------